

# 日本交通心理学会認定「交通カウンセラー」養成講座実施に際しての 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

2021年02月06日

日本交通心理学会

日本交通心理士会

## 1. ガイドラインについて

本ガイドラインは日本交通心理学会認定「交通カウンセラー」養成講座（以下、「養成講座」とする）における新型コロナウイルス感染症対策として、関係する日本交通心理士会共々に実施すべき基本事項を整理したものである。

なお、本ガイドラインは、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部が2020年3月28日に決定（2020年5月25日変更）した「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（以下「対策方針」とする）を踏まえ、2020年5月14日公表の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（以下「提言」とする）をもとに、作成されたものである。

## 2. ガイドライン作成の背景

養成講座会場には多くの受講者（以下、「受講者」とする）、さらには運営するスタッフ（以下「運営スタッフ」とする）が集会するため、本学会では、養成講座を実施するに際し最大限の感染拡大防止策を講じることが、受講者と運営スタッフの感染防止と本事業を実施する上で極めて重要と考え、感染症対策の基本事項を定めるガイドラインを作成し、養成講座において運用することとした。

なお、本ガイドラインは、提言4.（1）「感染拡大を予防する新しい生活様式について」、（2）「業種ごとの感染拡大予防ガイドラインに関する留意点」および「緊急事態措置の維持および緩和等に関して（内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長、2020年5月4日付事務連絡）」を参考にしているが、今後の対応方針の変更等を踏まえて、必要に応じ適宜改定を行う。

## 3. 感染防止のための基本的な考え方

本学会は、養成講座実施に際して、受講者や運営スタッフ等への新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため、①密閉空間（換気の悪い密閉空間）、②密集場所（多くの人々が密集する場所）、④密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声）という3つの条件（いわゆる「3つの密」）を回避することをはじめとして、最大限の対策を講ずるものとする。

## 4. 本学会の対応

### （1）接触感染のリスク評価

養成講座会場において、他者と共有する物品やドアノブ等の手が触れる場所と頻度を事前に特定する。机、椅子の背もたれ、ドアノブ、ホワイトボードとマジック・マジック消し用具、マイク、PCのマウス、キーボード、ポインター等の高頻度で接触する部位には特に注意する。

### （2）飛沫感染のリスク評価

養成講座会場における換気の状態および気温等を踏まえ、人と人との距離がどの程度維持できるか、会場内で大声等を出す場がどこにあるか等を事前に評価する。

### （3）地域における感染状況のリスク評価

養成講座会場の生活圏において、国や自治体からの要請や地域での感染拡大の可能性が報告された場合の対応について事前に検討する。感染拡大リスクが高いと判断した場合には、対応の強化や、状況によっては、養成講座の実施を中止する。

## 5. 受講者への対応

### (1) 来場および来場時の対応

以下（来場まで、来場時）に該当する場合は、養成講座参加を控えるよう予め告知する。

#### 【来場までの確認】

- ① 養成講座当日朝に各自検温を行い、37.5度以上の発熱があった場合（または平熱比1度超過）
- ② 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛、味覚障害等の症状がある場合
- ③ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国、地域への訪問歴がある場合
- ④ 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触があった場合
- ⑤ 心臓病、糖尿病、高血圧症等の基礎疾患があり、リスクが高いと自覚する場合
- ⑥ 過去2週間以内に同居者に肺炎症状の疑いがある場合

#### 【来場時の確認】

- ① 来場時、マスクの着用ない方の入場はお断りする
- ② 受付時に検温を行い、37.5度以上の発熱があった場合は入場をお断りする。その際、軽度であっても咳の連続等の症状がある場合は、入場をお断りする

### (2) 来場後の対応

来場後の受講者への対応は、以下の通りとする。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する際に必要となる個人の情報が、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることがある
- ② 万一、養成講座終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は本学会まで連絡するように事前に告知し、連絡があった場合には、保健所等に相談して適切な対応をとる

## 6. 養成講座実施時の運営スタッフの対応

### (1) 衛生環境を維持する

#### ① 運営スタッフには以下を義務付ける

- ・出勤前に各自検温を行い、37.5度以上の発熱があった場合（または平熱比1度超過）は自宅待機とする。
- ・マスク着用を義務付ける（入手可能な場合、フェイスガードの着用を推奨）
- ・資料の配布・回収時には使い捨て手袋を着用する。

#### ② 貸出物・配布物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は貸し出しを行わない。配布物は特段指示あるものを除き、基本的に各自持ち帰るよう受講者に伝達する

#### ③ 清掃、消毒、換気を徹底的に実施する。特に、高頻度で接触する部位（机、椅子の背もたれ、ドアノブ、ホワイトボードとマジック・マジック消し用具、マイク、PCのマウス、キーボード等）に留意する

#### ④ 養成講座会場の入口に消毒液を設置する

#### ⑤ 体温管理・衛生管理等のためのアンケートを養成講座前に受講者に実施する場合がある

#### ⑥ 清掃や消毒を行う者は、マスクや手袋の着用を徹底する

- ⑦ 清掃や消毒を終えた後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行う
- ⑧ ゴミ箱は使用禁止とする。(ゴミは各自が持ち帰る)
- ⑨ トイレの蓋は閉めて汚物を流す。また、受講者にトイレの蓋を閉めて汚物を流すように指示する
- ⑩ トイレのハンドドライヤーは使用禁止とする

(2) 密閉させない

- ① 養成講座時間を含め、各教室の出入口や窓等を可能な限り解放し、常時換気を行う

(3) 密集させない

- ① 養成講座ごとの収容人数を、定員の 50%以下を目安に制限する
- ② 大勢の人数が滞留しないよう、以下の措置を講じる
  - ・受付時等で行列が生じる場合、最低 1m (できるだけ 2m を目安に) の間隔を空けた整列を促す。
  - ・退出時に時間差を設ける等、人が密集しないよう工夫を行う。
  - ・座席は前後・左右とも最低 1m (できるだけ 2m を目安に) の間隔を空け配置する。
  - ・休憩スペースの利用を禁止する。
  - ・トイレ等に待機列ができた場合は、最低 1m (できるだけ 2m を目安に) の間隔を空け整列を促す。
  - ・運営スタッフは会場の管理・運営に必要な最小限度の人数とする。
  - ・エレベーターの使用を制限し、階段等の使用を促す。

(4) 密接させない

- ① 養成講座の時間以外にも可能な限り私語を慎むよう告知する
- ② 受付等、受講者と運営スタッフおよび養成講座講師が接触する場において、可能な限りアクリル板や透明ビニールカーテン等により受講者と運営スタッフおよび養成講座講師との間を遮断し、飛沫感染を予防する

7. 感染が疑われる者が発生した場合

(1) 感染が疑われる者が発生した場合、以下の通り対応する。

- ① 感染が疑われる者に速やかに帰宅を促す
- ③ 感染が発生した可能性のある会場の換気を行う
- ④ 保健所へ連絡し、消毒や濃厚接触者調査の指示を受ける
- ⑤ 感染が疑われる者と接触した受講者、運営スタッフおよび養成講座講師の氏名および緊急連絡先を把握し、名簿を作成する

(2) 試験の終了後に、受講者の中から感染が疑われる者が発生した場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う。

【以上】

## 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するチェックリスト

2020年12月07日版

日本交通心理学会および日本交通心理士会では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各種の会合に参加する方々の状況を把握させていただきます。

お手数をおかけしますが、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

参加する会合名	2021年春期交通カウンセラー養成講座	
お名前		
ご所属		
お住まい	都道府県	市区町村

以下の質問に対して、「はい/いいえ」のいずれか、該当するものにレ点をお付けください。質問に1つでも「はい」がある場合には、会合への参加をお断りさせていただきます。

質問	回答 (いずれかの□にレ点をお付けください)
今朝 37.5 度以上の発熱もしくは平熱比 1 度以上の超過があった。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ
息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛、味覚障害等の症状がある。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ
過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国、地域への訪問歴がある。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ
過去 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ
心臓病、糖尿病、高血圧症等の基礎疾患があり、リスクが高いと自覚する。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ
過去 2 週間以内に同居者に肺炎症状の疑いがある。	<input type="checkbox"/> はい、 <input type="checkbox"/> いいえ